

学校発  
キャリア教育  
REPORT

# 県内各地で「志教育」の

## 取り組み報告

### 志津川中学校区で実践発表会

南三陸町志津川中で1月22日、同学区の  
小中高生が一堂に集まり、本年度、取り  
組んだ「志教育」の成果を披露した。

発表会は、同町教育委員会などが主催。  
保護者らが駆けつける中、佐藤達朗教育長  
は「ここにいる児童、生徒は町の再建にな  
ってはならない存在。志高く町の大きな力  
になってほしい」などとあいさつ。「手を取  
り合い未来へ」をテーマに、町内4校の児童、  
生徒がこの1年取り組んできた学びの成果



を発表した。

そのうち、志津川小の児童は、「1/2成  
人式」や中学生から話を聞く取り組み「先  
輩に聞きました!」などを報告。最後に、  
6年生の男子児童が「夢作文」で、「将来  
の夢は漁師になること。父の姿にあこがれ  
たからだ。家族は漁師になることを反対し  
ているが、ほんの少しでも、漁師になって、  
街の復興に貢献したい」と将来の夢を語る  
と、会場に駆けつけた保護者から、大きな  
拍手が送られていた。



実践発表会で大勢の保護者らを前に成果を披露する  
志津川小の児童=写真上=と志津川高の生徒=写真下=

### 川崎町で事例発表会 1年間の活動を町民に披露

川崎町内の幼稚園から高校までの子ど  
もたちが本年度に学んだ成果を報告し合  
う「川崎町18年教育×志教育フォーラムin  
ZAWASAKI」が2月10日、同町山村開  
発センターであり、町民ら約250人が耳  
を傾けた。

町内の幼稚園や小・中学校、高校の生徒  
らが、活動を発表。そのうち、富岡中は、町  
内に自生するスズランを採取し、学習活動  
や修学旅行先で出会った人にプレゼントを  
した取り組みについて報告。生徒は「先輩  
から代々受け継がれてきた思いやりや助け  
合いの心を大切にしていきたい」と話した。  
フォーラムでは、幼稚園や小学校の教諭、  
中学生らが、被災地で取り組んだ支援活動  
など、「志教育」の活動成果について報告。  
佐藤実貴子教育長は「将来の夢を実現する  
ために、これからも地域の大人の力が必要  
になってくる」と会場を訪れた町民に活動  
への協力を呼びかけていた。

川崎町教育委員会は本年度から、町内の  
幼小中高が交流活動を行う「学びの架け橋



フォーラムのオープニングで、元気いっぱい和太鼓  
を演奏した川崎小の児童

### NEWS FILE

#### 石巻高技専の学生入賞続々 県溶接技術競技大会

石巻高等技術専門校の学生6人が昨年11月、名  
取市のポリテクセンター宮城で開催された県溶接技  
術競技大会で入賞を果たした。

大会は鉄板の接合面の外観や強度などを4部門で  
競い、そのうち、第3部の初級炭酸ガス半自動溶接  
で、同校の高橋克さん、第4部の初級アーク手溶接  
で熊谷温聡さんが、それぞれ最優秀賞に輝いたほか、  
4人が優秀賞や優良賞を受賞した。

レインボープラン」事業を推進している。  
同町教委は「本年度の成果をもとに、今後  
も志教育の充実に努めていきたい」と話し  
ていた。